



# 櫛紅葉 (はぜもみじ)

発行：令和5年6月5日（月） （文責） 校長 田中 克三



カラー版は学校ホームページでご覧になれます。QRコードはこちら→

## 最後に GET=つかんだものは、仲間との絆



R5.5.20 令和5年度 体育大会 赤団総合優勝



前日までの雨も上がり、5月20日（土）予定通り、令和5年度中原中学校体育大会を開催することができました。

4年ぶりに人数制限を設けずに行った大会とあって、たくさんの保護者、地域の方々に応援、観戦に来校していただきました。練習期間の最後の2日間、天候に恵まれず、仕上げの練習ができずに完成度を心配していましたが、両団とも見ごたえのある応援合戦や最後までどちらが勝利を手にするかわからないほど白熱したりレーなど、生徒の団結力と一生懸命さが伝わってくる大会となりました。

「Get the Victory ～かけがえのない勝ち（価値）がある～」スローガンにその言葉が示してあったように、勝敗はつきましたが、どちらの団の生徒もそのこと以上にかけがえのない価値のあるものを得るために全力を出してくれたことと思います。

「負けてしまったけれど、このメンバーとやれて、みんなと絆ができたのでよかったです。ありがとうございました。」——解団式で3年生が思いを言葉に乗せたとき、曇り空から青い5月の空が見え始めました。



【解団式で帽子を空に投げ、優勝を喜ぶ赤団メンバー】

### \*\*\*\*\* 【体育大会フォトギャラリー】 \*\*\*\*\*



【青団テーマ】

英姿颯爽（えいしざっそう）



【赤団テーマ】

旭日昇天（きょくじつしょうてん）



## 【各団団長のコメント（体育大会で学んだこと・感じたこと）】

応援合戦では、団長として自分の中では堂々とした踊りで、ミスは何回かしてしまったけれど、最後までやり抜くことができた。初めは団長としてまとめきれぬか不安だったけれど、1、2年生がしっかりついてきてくれたし、応援リーダーや応援団長と協力をして、最終的に応援優勝と総合優勝を勝ち取ることができた。義務教育9年間の最後の体育大会を最高の形で締めくくることができた。（赤団団長）



心に残ったことをいくつか挙げると、まずは全員リレーだ。なぜなら、けがをしてしまった仲間が最後まで何とか走り続けてくれたから、全体として勝つことができた。もう一つは演舞。私は本番にもかかわらず練習ではしていなかったミスをしてしまった。けれど声だけでは負けないように、笑顔を忘れずに踊り切った。そして、それ以上にみんなが一つになって頑張ったから優勝できたと思う。初めは恥ずかしかった姿勢も後から写真で見たら、風になびいてとてもかっこよかった。中学校最終学年でいい思い出になった。（赤団団長）

みんなを引っ張る立場として、「下級生にどうやったら分かりやすく演舞を伝えられるか」や「どうやったら話を聞いてもらえるか」などたくさん考えることがあった。応援リーダーの人と一緒に考えて、自分たちが必死に声を出せばみんなも段々とそれにこたえてくれるようになったので嬉しかった。応援の内容を考える上でも意見がぶつかったときがあったけれど、自分たちが決めて自分たちでやるということがとても楽しかった。青団は負けてしまったが、すごく思い出に残る体育大会だった。（青団団長）



初めは思い通りいかずにきつと感じたこともあったけど、練習を重ねるうちに1、2年生もまとまってくれるようになった。最後の練習で全員で円陣を組んで一つになれたとあらためて思った。本番では負けただけ諦めずに頑張っているところが青団らしいいいところだと感じた。これからはこの経験を活かして、中総体や高校受験に力を発揮できるよう努力して、悔いが残らないように1日1日を大切に頑張っていきたい。（青団団長）

### 【6・7月の主な行事】

6月 6日（火） 3年：私立・県立高校説明会  
2年：熊本バス研修  
1年：ナーミー活動  
7日（水） 第1回読み聞かせ  
16日（金） 生徒総会・JRC結団式  
19日（月） いのち・生き方を考える日  
20日（火） 1学期期末テスト（～22日）  
避難訓練  
22日（木） ネットモラル講話  
23日（金） 第3回学校開放デー  
授業参観（ふれあい道徳）  
選手推戴式・部活動激励会

7月 1日（土） 三養基・神埼地区中総体（～2日）  
12日（水） 第2回読み聞かせ  
19日（水） 大掃除  
20日（木） 終業式  
21日（金） 夏季休業（～8月24日）  
三者面談・二者面談（～28日）  
22日（土） 県中総体（～26日）  
吹奏楽コンクール（～23日）  
27日（木） JRCトレセン（リモート）

